

令和8年度 日当山中学校グランドデザイン



自立

学校教育目標

協働

自立する生徒の育成
～主体的に考え、判断し、行動することができる～

キャッチフレーズ「自らへの挑戦 ～これまでの自分を超えていこう～」

めざす学校の姿

- 安心・安全で活気のある学校
 - 着実に学力を向上させる学校
 - 人との関わりの中でよりよく生きる力を育てる学校
- <浄化された雰囲気>
- ① 履物を揃える。
 - ② 机・椅子を並べる。
 - ③ 黒板をきれいにする。
 - ④ トイレの衛生面を保つ。

めざす生徒の姿

- 自ら学び、自己実現を目指す生徒
 - コミュニケーションが取れる生徒
 - 思いやりがあり、しなやかな心をもつ生徒
 - 健康明朗でたくましい生徒
- 「顔を上げて！」ビジョン
- ① あいさつをしよう。
 - ② 話を聞こう。
 - ③ 発表しよう。
 - ④ 自分の考えや思いを伝えよう。
 - ⑤ 自分の夢を語ろう。
 - ⑥ 前を向いて歩いていこう。

めざす教師の姿

- 確かな学力をつける教師
- 生徒に寄り添い、力強く導く教師
- 人として生き方を教え諭す教師
- 生徒・保護者・地域住民・同僚から信頼される教師

<学力の向上>

- 1 学習者主体の授業づくり「指導の個別化」と「学習の個性化」の一体的推進
 - 2 思考の時間の確保と振り返りの定着の実践
- 分かる授業
 - 家庭学習の習慣化
- 学力＝財産

<生徒指導の充実>

- 1 中学生としての所作の獲得
 - 2 不登校の状態の未然防止と改善
- 自立を促す指導の充実（あるべき姿の追求）
 - 温かい人間関係の醸成

<特別支援教育の充実>

- 1 配慮を要する生徒の実態把握と適切な対応
 - 2 教育支援計画や指導計画、移行支援シートの確実な作成
 - 3 校内委員会の計画的な運営とケース検討会議の開催
- 合理的配慮の提供

<健康の維持、気力と体力の向上>

- 1 自分の健康は自分で守ることの意識付け（睡眠時間、定時起床、朝食摂取）
- 2 分析に基づいた体力・運動能力の向上
- 3 日常生活に見る危機管理意識の高揚
- 4 ネット依存に対する自己認識の醸成

<道徳教育の充実>

- 1 全教育活動をとおした道徳性の涵養
- 2 「考え、議論する」道徳の授業の研究・実践
- 3 学年職員間でのローテーションでの授業実践

<キャリア教育・進路指導の充実>

- 1 キャリア・パスポートを活用したキャリアカウンセリングの推進
- 2 職場体験学習をとおした学びの動機へのつなぎ
- 3 学級活動の時間の充実

<人権同和教育の推進>

- 1 人権感覚の向上と堅持、日常指導の充実・強化
 - 2 個性の重視による、差別やいじめ根絶の態勢づくり
- 言葉の持つ重みに対する意識の高揚（他者意識の高揚）

<教職員の資質向上と業務改善>

- 1 教育課題解決のための職員研修の充実
 - 2 職員集団の相互理解と相互扶助
 - 3 時間の有効活用
 - 4 身近なところでの整理整頓
- 他者を意識した業務遂行

生徒評価
目標値等
(肯定的評価等)

* 自らの起床	80%以上	* 自分には良いところがある	80%以上
* 時計を見ての行動	90%以上	* 自分で決めたことはやり遂げる	90%以上
* 授業がよくわかる	80%以上	* 失敗を恐れなくて挑戦する	80%以上
* 不登校在籍率	8.0%未満	* 学校が楽しい	90%以上
* 「全国学力・学習状況調査」「鹿児島学力・学習状況調査」			県差+2

「人権教育は、全ての教育の基本」～人権尊重の視点に立った学校づくり

<PDCAサイクルによる評価>学校評価、生徒・保護者アンケート、学校運営協議会（CS）、地域や関係機関からの声

[信頼される学校・信頼される教職員] ☆ 信用失墜行為0

- 服務規律の厳正確保…無事故・無違反、不祥事の根絶、個人ファイルの活用
 - 保護者対応…信頼関係づくり、誠意ある対応
 - 教職員自身の言動（無言の教育）…あいさつ、身なり、言葉遣いなど
 - 地域、関係機関との連携…地域行事への参加
 - 業務改善の推進…定時退校日の推進
- 業務推進に係る締切意識・優先順位・同時進行の見極め

[教職員の資質向上]

- 研究授業の実施
- 学年部での道徳の授業
- 生徒指導事案へのチーム対応
- 職員研修の充実
- 自分事としての服務